

山田としお 国政報告

山田としお全国後援会 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-16 平河中央ビル4階 TEL:03-6380-8280 FAX:03-3221-8001

農業関連の2法案 議員立法で成立

国会の大きな出来事としては、二つの議員立法を制定することができたことです。一つは「都市農業振興基本法」、もう一つは「山村振興法の一部を改正する法律」です。

特に都市農業振興基本法は、私がJA全中に勤務していたときからの課題でもありました。国会議員になってから、自民党の議員連盟「都市農業研究会」に入会し、事務局長を務め、法案作成に取りかかりました。その後、法案を検討する会議体が自民党の正式機関として設置され私が責任者を務めました。

昨年の臨時国会では、衆議院解散のため、残念ながら廃案となっていました。4月7日、参議院農林水産委員会で全会派一致で決定したことに始まり、参議院本会議や衆議院の農水委本会議でも、全員一致で可決していただきました。ここまで来るのに苦労しました。涙が出るほどうれしかったです。与野党問わず多くの先生方に、この法律の意義をご理解いただいたおかげです。

参議院先議のウルトラCが奏功

もう一つの「山村振興法の一部を改正する法律案」は、この3月で期限が切れ



都市農業振興基本法成立 感謝の集いで挨拶(6月24日)

る山村振興法の5回目の期限延長を行うためのものです。私は、自民党の山村振興特別委員会の事務局長として、法案成立に関わりました。

山村振興法案は、衆議院先議の議員立法という扱いでしたが、ちょうどその頃、都市農業振興基本法案は衆参どちらを先議にするかという問題がありました。昨年の臨時国会では衆議院先議で根回しに動きましたが、国会の終盤になると安全保障法案の議論で、参議院は議員立法を審議する時

間はなくなると想定される。だから「参議院先議で進めようじゃないか」ということで、思い切った方向転換しました。

この時期は、JA改革に関する議論の真最中でもあり、各党へのお願いに回るのには本当に苦労しましたが、両法案とも、ほぼ同時期に成立させることができました。

その後の国会の状況はご案内のとおりですので、まさに参議院先議の戦略が奏功したということに尽きるかと思えます。本当に皆さん、ありがとうございます。

基本法成立を受けて早速6月には、自民党で「都市農業振興に関する小委員会」が立ち上げられ、私が委員長に就任しました。この法律を足掛かりに、生産緑地や相続税等の農地税制をはじめ、ご要望いただいている都市農業の諸課題の解決に向け、取り組みを進めていきます。頑張ります。



農協法等改正案は参議院へ 疑問点を質し、深掘りした審議を

1月26日に召集された今通常国会は、9月27日まで、会期が大幅に延長されました。まさに今、後半国会の真ただ中にあるわけですが、実に多くの課題への対応が求められています。一つは、農協法等改正案の参議院での審議です。衆議院では、24時間の質疑と3回の参考人質疑が行われ、その結果、附則の修正と

附帯決議がなされました。7月3日より、議論の場が衆議院から参議院に移ったわけですが、参議院では、改めて政府の意図を質すとともに、衆議院での質疑を踏まえたいえで、新しい答弁を引き出す審議が必要と見えます。

私は、参議院農林水産委員長として、そうした審議が確保されるよう努めるとともに、審議の過程で浮かび上がった懸念等は、政府が今後明らかにしている

く政省令等で実現していくよう求めていく決意です。と見えます。まさに、国土も違う、農業の形態も異なる、そうした「各国の多様な農業の共存」を米国に認めさせる取り組みを、改めてカナダやベトナムやマレーシア等々の国々と連携して進めるべきなのです。

TPPはよほどの覚悟で臨みます 改めて求められる基本的な立場

二つは、環太平洋連携協定(TPP)交渉です。交渉においては、それぞれの国の「センシティブ」や「譲れないもの」を互いに認め合い、米国議会の駆け引きや強気の姿勢に左右されないで、日本の主張を通す取り組みに全力を挙げてほしい

農協法等の改正、 TPP、米価 ——大きなヤマ場に

山田としお 活動報告



来室されたJA東京むさし三鷹地区青壮年部の皆さんと意見交換(5月13日)



JA全国女性大会で挨拶(1月22日)



JAグループ国産農畜産物商談会を視察(3月11日)

山田としおホームページをご覧ください。

→ <http://www.yamada-toshio.jp/>

山田のことがもっと分かります。

山田としおメールマガジンにご登録下さい。(ホームページから登録)

山田の主張や熱き思いを知ることができます。



フェイスブック
やっています。

山田の日常が分かります。
いいね!
お待ちしています。

山田としお公式ブログをご覧ください。

→ <http://ameblo.jp/toshio-yamada/>

山田の近況が分かります。